第 1 回 NII Hacky Hour『AWSコンテナ勉強会シリーズ -1』

開発やプロビジョニングのスケーラビリティを高めることができ、さらにはマイクロサービスアーキテクチャやクラウドコンピューティングに求められるアジリティへの要求が高まっていることなどから、今後ますます重要となっていくコンテナ技術。
AWSコンテナ勉強会シリーズではこのコンテナ技術に関してAWSでのコンテナ技術の使用から始まり、EKS（Amazon Elastic Kubernetes Service ）、ECS(Amazon Elastic Container Service)といったコンテナを管理するためのサービス、これらのサービスにより構成するCI/CD（継続的インテグレーション/継続的デリバリー）による管理運用やセキュリティーなど、幅広い内容を初級から初めて、順次ステップアップしていく内容となります。

日時　：7月24日水曜日の14時～17時（講義２時間、質疑１時間）
場所　：2001A&B
講師　：コンテナ技術専門家（AWS JAPAN）

スペシャリストソリューションアーキテクト、コンテナ

原 康紘様

内容　・AWSでのコンテナについて学ぼう
・EKS,ECS
・CI/CD、管理運用
・セキュリティ、鍵管理
企画　：オープンサイエンス基盤研究センター
連絡先：河野 明日路

会場の都合により３５名ほどでお申し込みを締め切らせていただきます。

講演資料

第一部



コンテナの基本的な構成から始まりKubernetesの考え方、事例、AWSでの関連サービスまで幅広く

紹介いただいた。

第二部



NII 管理基盤のサービス構成を事例に、AWSの各種サービスを使用しての構成、管理。それに対してのオンプレでの構成手順などを講師のAWS以前からの経験を踏まえたナレッジ、ベストプラクティスとして質疑応答を交えながら、深く教えていただいた。（AWSの課金を抑える方法など）

この場を借りて、講師の原様、コーディネートいただいたAWS パブリックセクター 柳生 さおり様には深く感謝いたします。

AWSによるセミナーの次回はEKSを使用してのハンズオンを検討中です。

その他質問ご要望があれば河野までご連絡ください。